



やまびこ

仙北市立
西明寺中学校報

令和7年9月16日

No. 27

TEL 0187-47-2626

FAX 0187-47-2633

http://www.city.semboku.akita.jp/sc_saichu

新人総体結果

9月13日(土)から郡市新人総合体育大会が行われました。2年生が主体の初めての公式戦でした。たくさんの応援を受けて、一人一人が今ある力を出し切って頑張りました。来年の総体に向けて何をすればいいか課題が明確になったことと思います。課題を解決するために目的をもってみんなで頑張っていきましょう。

女子ソフトテニスでは、M. Sさん・K. Sさんペアが代表決定戦で勝利し、全県大会出場を決めました。おめでとうございます。たくさんの応援、ありがとうございました。

結果は次のとおりです。

【野球】

	1	2	3	4	5	6	7	計
西明寺	1	1	1	3	2	0	2	10
美 郷	0	11	1	0	1	0	×	13

【バレーボール】

予選グループ

西明寺・神代・角館 1 - 2 大曲西・仙北・太田

決勝トーナメント

西明寺・神代・角館 0 - 2 美郷

【ソフトテニス】

男子個人 T. Kさん・R. Kさん 2 - 4 2回戦敗退
 女子個人 R. Sさん・角中 1 - 4 2回戦敗退
 M. Sさん・K. Sさん 4 - 0 2回戦勝利
 M. Sさん・K. Sさん 3 - 4 準々決勝敗退
 M. Sさん・K. Sさん 4 - 2 決定戦勝利
 女子団体

予選リーグ 仙北 Jr+ 0 - 3 平和

決勝トーナメント 仙北 Jr+ 1 - 2 太田

【女子卓球】

A. Kさん 1 - 3 1回戦敗退
 R. Nさん 0 - 3 2回戦敗退
 Y. Sさん 2 - 3 2回戦敗退

【剣道】

M. Oさん 一回戦敗退



市政20周年記念式典

9月14日(日)に仙北市民会館で仙北市民政20周年記念式典が行われました。第1部の中学生発表で、西明寺中代表としてK. Nさんが、地域の人の関わりをテーマに発表しました。たくさんの参加者の中、K. Nさんの発表は、落ち着いて堂々としたものでした。K. Nさん、夏休み中からの準備、本当にお疲れ様でした。発表内容がずっと入ってきて聞きやすく、心がなんだか温かくなる優しい発表でした。

K. Nさんの発表内容の一部は、裏面に載せてます。ぜひ御覧ください。



お知らせ

制服着用について

9月24日(水)から制服を着用して授業を受けることとします。自転車通学や駅伝練習参加者などのみなさんは体育着登校をしてもかまいません。ただし、朝のやまばとタイムからは制服に着替えて授業を受けてください。よろしくお願いいたします。

記念式典発表内容

(3年 K.N)

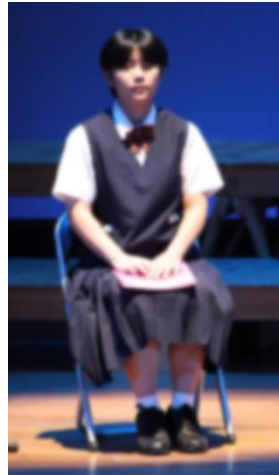
私が、仙北市に来て間もない、小学生の頃の出来事です。登校途中、通りすがりの全く知らないおばあさんが、「おはよう。」「いってらっしゃい。」と言ってきました。それだけでなく、下校のときも、別の全く知らないおばあさんが、「おかえり。」と言ってくれました。私は、突然のことで、とても驚きました。見ず知らずの人に挨拶されるとは、思ってもいなかったからです。私にとって、知らない人に挨拶をするというのは、とても勇気がいることです。

きっと、地域の方々も同じだと思います。しかし、地域の方々は、出会ったらすぐに挨拶をし



てくれます。それは、勇気をだすことよりも、相手を思いやる気持ちのほうが勝っているからではないかと、私は思っています。私が、仙北市に来て一番心に残ったことは、地域の方々、みんながみんなを思いやっているということです。

家にいるときのことを思い出すと、近所の人がよく、野菜を持ってくることがあります。また、私の祖母もよく、近所の人に、野菜を持って行くことがあります。その際、祖母は「あの人は、この野菜が好きだから。」「いつも沢山もらってるから。」と言っていました。祖母は野菜が採れるたびに、近所の人に持っていきます。それは、相手に喜んでほしいからだというのがしっかり伝わってきました。私も、近所の人から、好きな野菜をもらとうれしくなります。これは、みんながみんな、相手のことを思いやっているから、できることなのではないでしょうか。この地域を愛おしいと思うから、そこに住む人のことを知ろうとするし、助けようとする。そして、お互いに助けられていて、その恩を返すために、誰かを助ける。自分がされて嬉しかったから、他の人にも同じことをする。これが永遠に続いているから、思いやっている地域ができているのだと思います。



私も、学校や地域を愛おしいと思うときがあります。学校には、私の話を、ちゃんと聞いてくれる友達がいて、勉強を丁寧に教えてくださる先生がいて、頼ってくれる後輩がいます。当たり前の日常かもしれませんが、みんな、自分の意思で私と関わってく

れています。これは、とてもありがたいことです。また、地域には、私のために、好きな野菜やお菓子を持ってきてくれる人がいます。相手に喜んでほしいと思えるのが、愛おしさであふれているこの地域なのだと思います。

これからの仙北市を支えるのは、地域への愛おしさだと思います。愛おしさは、その地域で生まれたから、育ったから、つくものではなく、他の人から愛おしさというものが感染してつくものだと思います。地域の方々の、地域への愛おしさに影響を受けて、自分も地域を愛おしく思う。そして、そういうふうにして、この仙北市は成り立っているんだと思います。

みんながこの愛おしさを持って、積極的に関わることで、仙北市はもっとよくなると思います。

